

推進委員会の運営



「つなぎFARM」の今後の展開方策についての検討や勉強会を重ねながら、「つなぎFARM」の取組みの推進を行っています。また、環境配慮型の農林水産物のブランド化を図るため、町独自の認証制度の検討を行っています。



耕作放棄地活用による農村環境の保全

耕作放棄地を解消しながら農村環境の保全を図るとともに、小中学校と連携し農産物の実証栽培等(苗の植付・管理・収穫体験等)を行うことで農業の素晴らしさと大切さを伝えながら、津奈木町の豊かな自然環境を守っていきます。



食の安全・安心に関する講演会等の開催

「つなぎFARM」の取組みの発信、食の安全・安心に対する意識付けや知識向上のため、生産者や消費者を対象に、食と農の安全・安心に関する講演会や勉強会、自然栽培野菜などを使った料理教室を開催しています。



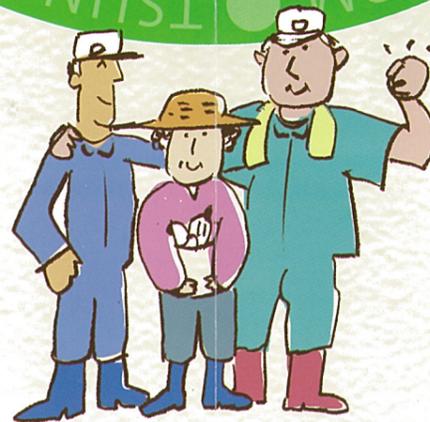
環境配慮型農業実践塾の開催

環境に配慮した農業(無肥料・無農薬の自然栽培や肥料・農薬を極力減らした栽培)を町全体で実践するために環境配慮型農業実践塾(果樹編・野菜編)を開催しています。この実践塾で学んでいる栽培方法が徐々に普及してきており、津奈木町のこだわりの農産品も少しずつできてきています。



環境と健康に配慮した新商品の開発

環境と健康に配慮した農林水産物等(農業実践塾で学んだ栽培方法でできた作物等)を活用した新商品を開発後、商品化を行い、地元での販売をはじめ、都市圏で津奈木町の特産品として宣伝・販売していくことにより、津奈木町の環境配慮型農産物等の消費拡大と地域振興につなげます。



都市圏物産展開催による環境配慮型農林水産物等の発信

環境に配慮した農産物等を地域ブランドとして発信するため、九州新幹線や南九州西回り自動車道津奈木ICの開通を最大限活かすため、都市圏(大阪府・福岡市・熊本市)で津奈木町の観光と物産展を開催し、特産品やこだわりの農産品等の宣伝・販売と併せ、観光PRを行っています。



地域ブランドイメージの確立

津奈木型の安全・安心な農林水産物等のブランド確立を図るため、平成25年度にブランドロゴ(「つなぎFARM」)を作成しました。そのブランドロゴを活用した販売促進ツールを作成して、宣伝・販売を強化していきます。

